

学力検査問題〔日本史〕(その1)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

1 次の文章を読んで、(1)～(7)の問いに答えよ。

外交は、いつの時代、どこの国にとっても最も重要な政治課題の一つである。

607年、ヤマト政権は **ア** を隋に派遣したが、当時の東アジア社会の秩序に反して中国皇帝に臣属しない姿勢を示し、皇帝の ようだい 煬帝を怒らせた。その後隋が滅んで唐にかわってからも、ヤマト政権は使節の派遣を継続した。①この遣唐使には毎回多くの留学生・留学僧が同行し、中国の先進的政治制度や文化を学んで日本に持ち帰ってきた。しかし、8世紀以降朝鮮半島の **イ** との関係が悪化したため、東シナ海を横断する航路をとるようになると遭難の危険が増し、9世紀に入ると派遣の回数は激減した。そして、894年に派遣される予定だった使節が **ウ** の提案によって中止されると、以後遣唐使が送られることはなかった。こうして公的な交渉はなくなったものの商人などの往来は途切れることがなく、②朝鮮半島も含めて大陸との文物の交流は続いた。

13世紀に入ると中国ではモンゴルが勢力を拡大し、2度にわたって日本にも侵攻してきたがいずれも失敗した。鎌倉幕府はさらなる侵攻に備え、御家人たちに九州北部の要地を警備させる **エ** を引き続き動員し警戒態勢を維持した。14世紀には、中国や朝鮮半島の沿岸で つしま 対馬などを拠点とする海賊集団の **オ** が盛んに活動し恐れられていた。14世紀半ばに中国に新たに成立した明は、日本に対して正式な外交関係の樹立を求め **オ** の活動を抑えようとした。時の室町幕府はその呼びかけに応じ、③将軍足利義満が使節を送って正式の国交を開いて貿易をはじめた。しかし、この貿易は幕府の衰退とあわせるように、堺や博多などの有力商人の手に移っていった。

15世紀に入ると日本を取り巻く国際環境は大きく変化した。ヨーロッパ人がアジアの貿易に参入してくるなかで、1543年には中国船に乗ったポルトガル人が九州南方の **カ** に漂着し、これをきっかけにいわゆる南蛮貿易が始まった。④同時にキリスト教も伝来し、急速に信者が増加していった。しかし、その広がりが全国統一の障害になると考えた豊臣秀吉は、1587年に突如 **キ** を出してキリスト教の取り締まりに乗りだした。ただし、貿易については奨励する立場を維持したため、堺や博多の豪商は東南アジアにまでその活動の範囲を広げ、各地に **ク** が形成されて日本からの移住者が商人の活動を支えた。

一方、キリスト教を抑えこむ流れは江戸幕府にも引き継がれ、禁教令が出されるとともに貿易の規模も縮小していき、とうとう1641年にはオランダ人の来港地は長崎だけに限定され、鎖国の状態となった。しかし、外国との往来がまったく絶たれたわけではなく、⑤長崎も含めて4つの窓口が外国に対して開かれていた。また、海外の情勢についてはオランダ商館長から提出される **ケ** によって幕府は把握することができた。

18世紀末ころからは、⑥産業革命で市場の拡大を求めている欧米諸国が日本の沿岸に姿を現すようになってきた。幕府は1825年に **コ** を出して外国船を徹底的に排除する方針をとったが、アヘン戦争で中国がイギリスに敗北したことを知るとその方針もゆらぎ、1854年には軍艦を率いて幕府に圧力をかけてきたアメリカに屈して **サ** を結び、鎖国から開国へと大きく転換した。

(1) 文中の空欄 **ア** ～ **サ** に入る適切な語を次の語群から選び、それぞれ記せ。

《語群》	高句麗	藤原時平	異国警固番役	種子島	倭館
	奄美大島	倭寇	新羅	バテレン追放令	海賊取締令
	小野妹子	日米和親条約	日本町	菅原道真	オランダ風説書
	日米修好通商条約	異国船打払令			

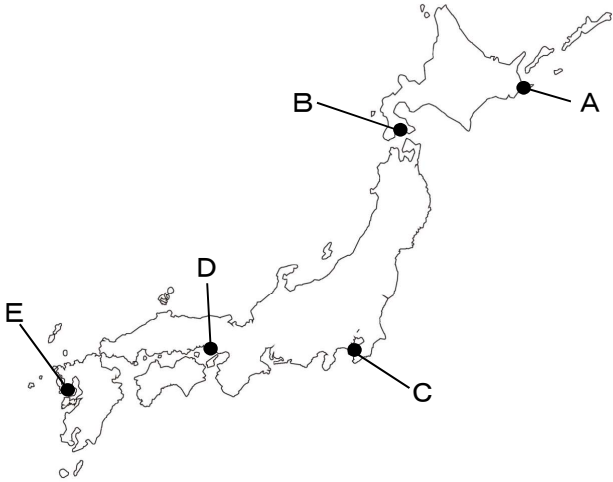
(2) 下線部①について、遣唐使や留学生らが果たした役割について述べた文として適切でないものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

- A 最澄と空海は、それぞれ天台宗、真言宗という新しい仏教を日本に伝え、その後の日本仏教発展の基礎を作った。
- B 奈良時代前半に帰国した玄昉や げんぼう 吉備真備は、聖武天皇に重用され政界で活躍した。
- C 留学僧の熱心な求めに応じ、数度の渡航失敗を乗り越えて来日した がんにん 鑑真は、日本に仏教の戒律を伝えた。
- D 留学生だった藤原仲麻呂は帰国船が遭難したため、唐にとどまって げんそう 玄宗皇帝の厚い信任を得た。

学力検査問題〔日本史〕(その2)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

- (3) 下線部②について、このころの交易における日本からの輸出品として**適切でない**ものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。
- A 金 B 刀剣 C 陶磁器 D 扇
- (4) 下線部③について、この貿易は遣明船が正規のものであることを証明するために持参した証票の名称にちなんで何と呼ばれているか。4文字の用語で記せ。
- (5) 下線部④について、キリスト教の拡大に関連して述べた文として適切なものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。
- A ポルトガルなどは貿易とキリスト教の布教を連動させたため、大名たちのなかには貿易の利益を得るためにキリスト教に入信するものもあった。
- B 織田信長は宣教師のもたらす最新の知識を広めるために、京都にコレジオという学校を建てた。
- C たかやまうこん高山右近などキリスト教徒となった大名たちは、その信仰の証としてローマ教皇のもとへ少年使節を派遣した。
- D キリスト教の広がった範囲は九州では博多、畿内では京都など都市が中心で、農民の間には浸透しなかった。
- (6) 下線部⑤について、4つの窓口とその交流・交易相手の組み合わせとして**適切でない**ものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。
- A 対馬 … 朝鮮 B 松前 … アイヌ
- C 長崎 … オランダ D 薩摩 … 中国
- (7) 下線部⑥について、こうした外国船の来航のうち、1804年にロシア使節レザノフが以前ラクスマンが持ち帰った入港許可証を持って来航した場所はどこか。地図中のA～Eから適切なものを1つ選び、記号で記せ。



学力検査問題〔日本史〕(その3)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

2 次の文章と史料を読んで、(1)～(6)の問いに答えよ。

律令制度が成立すると、公地公民の原則のもと一般の民衆は6年ごとに作成される **ア** に登録され、基準に基づいて **イ** の班給をうけた。しかし、この仕組みは早々に行きづまり、①政府は田地の拡大をはかる政策を8世紀前半に相次いでとった。そのため、経済力のある大寺院などが広大な原野を独占し、国司や郡司の協力をえて大規模な開墾をおこなった。こうして成立した私有地を **ウ** と呼ぶ。9世紀になると **イ** の班給はますます困難となり、租税の未納も広がってきたため政府は②有力農民を利用した直営田を各地に設けて財源の確保をはかった。

やがて10世紀に入ると、902年を最後に班田収授の記録は見られなくなり、かわって **エ** と呼ばれる有力農民にまとまった広さの田地の耕作を請け負わせ徴税するようになった。 **エ** の中には大規模に土地を開発して荘園とし、その所有者となるものもあらわれたが、彼らは③その荘園を中央の権力者に寄進し保護を受けようとした。その保護の主なものには、政府から官物や臨時雑役などの税を免除される **オ** の権、国衙の検田使の立ち入りを拒否できる **カ** の権があった。

しかし、こうした荘園の拡大は政府にとって望ましいことではなく、11世紀後半の後三条天皇は **キ** を設けて本格的な荘園整理にのりだした。その結果、荘園と公領の区別が明確となり、④公領を管理する国司たちはその支配に新たな方式を取り入れていった。この仕組みは12世紀末に鎌倉幕府が開かれても基本的にかわらなかった。ただし、幕府(将軍)は荘園・公領ごとに御家人を **ク** に任命し土地の管理と納税の責任を負わせたが、⑤これはもともと御家人が持っていた権限を幕府(将軍)の権威で認めたということであった。そのため、御家人は土地に対する権限を強めていき、荘園では現地の御家人が年貢を領主に納めない事態も頻繁に起こるようになった。収入の減少に苦しんだ領主たちのなかには、現地の御家人に対して土地の相当部分を分け与える **ケ** をおこない、相互の支配権を認めあうことで収入を確保しようとする動きもあらわれた。

(1) 文中の空欄 **ア** ～ **ケ** に入る適切な語を次の語群から選び、それぞれ記せ。

- 《語群》 記録荘園券契所 計帳 剩田 戸籍 下地中分 田堵 口分田
立券庄号 不入 守護 名主 地頭 不輸 地頭請所 初期荘園

(2) 下線部①について、こうした政策について述べた文として適切でないものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

- A 農民のなかから屯田兵をつのり、耕地の少ない辺境地域で開墾をすすめようとした。
B 百万町歩の開墾計画を立て、農民に食料や道具を支給して開発に従事させようとした。
C 農民の自力による開墾をすすめ、一定の条件のもと期間を定めて開墾地の私有を認めた。
D 開墾地が時間の経過とともに荒れるのを見た政府は、開墾地の永久的私有を認めるに至った。

(3) 下線部②について、こうした直営田として9世紀末に畿内に設けられたものは何か。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

- A 公宮田 B 官田 C 勅旨田 D 輪租田

(4) 下線部③について、右の史料はその寄進関係を記録したものである。問いに答えよ。

(i) 史料中の(あ)～(う)にはその立場を示す語句が入るが、その語句の組み合わせとして適切なものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

- A あ…開発領主 い…領家 う…本家
B あ…領家 い…開発領主 う…本家
C あ…開発領主 い…本家 う…領家
D あ…本家 い…領家 う…開発領主

(ii) 資料中の傍線部aは荘園の現地管理者の職名であるが、こうした現地管理者の総称は何か。2文字の用語で記せ。

(史料)
鹿子木の事
一 当寺の相承は(あ) 沙弥寿妙嫡々相伝の次第なり。
一 寿妙の末流高方の時、権威を借らんがために、実政卿を以て(い)と号し、(中略)高方は庄家領掌進退の預所職となる。一 実政の末流願西微力の間、国衙の乱妨を防がず、この故に願西、(中略)高陽院内親王に寄進す。(中略)これ則ち(う)の始めなり。

学力検査問題〔日本史〕(その4)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

(5) 下線部④について、新しく取り入れられた支配の仕組みについて述べた文として適切なものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。

- A 国司は行政単位である郡の役割を重視し、郡司に公領の管理と納税を徹底させた。
- B 国司は国内を郡・郷・保などの新たな単位に編成し直し、勢力を伸ばしてきた豪族などにその管理と納税を請け負わせた。
- C 国司は公領の管理を都から連れてきた目代に一任し、徴税をになう代官を指揮させた。
- D 国司は国内を郷という単位に細分化し、新たな戸籍を編成して国司みずからが直接把握し徴税する仕組みにした。

(6) 下線部⑤について、このような御家人がもともと権限を持っていた土地を幕府(将軍)によって保障されることを何というか。4文字の用語で記せ。

学力検査問題〔日本史〕(その5)

解答はすべて解答用紙に記入せよ。

3 次の文章を読んで、(1)～(6)の問いに答えよ。

明治政府は1868年3月、アを公布して公議世論の尊重と開国和親などを国策の基本とすることを示し、つづいて閏4月には①政体書を制定して当面の政府の組織を定めた。これを皮切りに政府は次々と新しい制度を導入していくことになる。

中央集権政府を作るためには全国を直接統治することが必要であり、そのためにまず薩摩、長州など4藩の藩主にイを申し出させると、多くの藩がこれになった。政府は旧大名を知藩事に任命して藩政にあたらせたが、旧大名は実質的に温存されており、政府による直接統治とは異なるものであった。そこで、1871年に②すべての藩を廃止して府や県という新たな行政単位に編成し直すウを断行した。中央政府からウの地方官が任命、派遣され、政府による直接統治の形ができた。

税制でも、安定した財源を確保するための方策がとられた。まず、幕府が田畑に対して設けていた規制を解除し、従来の年貢負担者にエを発行して土地の所有権を明確にした。続いて1873年に③地租改正条例を公布して、全国同一の基準で豊作凶作にかかわらず定額の貨幣で租税を徴収する仕組みができあがった。さらに、封建的な身分制度の撤廃も必要だった。一般の武士は士族、農民や町人はオとされ、結婚や職業選択などへの制限もなくなり、いわゆる四民平等の社会となった。一方で特権を失った士族の不満は強く、特に④新政府から支給されていた家禄などが1876年に全廃されると、九州では士族による反乱が相次いで起こった。

こうした政治や経済の改革とともに政府が力を入れたことに、西洋文明を取り入れることで近代化をすすめるということがあった。思想界では自由主義や個人主義が流行し、カが著した『学問のすゝめ』などがさかんに読まれた。また、カや森有礼らはキを組織して、雑誌の発行や講演会などを通じて近代思想の普及につとめた。教育の面では、1872年にフランスの制度になったクを公布して、特に小学校教育の普及に力を注いだ。

さらに、文学の世界にも西洋文明の影響はおよんだ。坪内逍遙により、人間の内面や世相を客観的・写實的に描くことが提唱され、⑤その影響を受けた二葉亭四迷の言文一致体による作品は、新たな文学作品の形を示すものとなった。

- (1) 文中の空欄 ア ～ ク に入る適切な語を次の語群から選び、それぞれ記せ。
- 《語群》 版籍奉還 臣民 福沢諭吉 平民 五箇条の誓文 教育令
廃藩置県 明六社 地券 中村正直 学制 王政復古の大号令
- (2) 下線部①について、ここで定めた政府の組織の特徴について述べた文として適切でないものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。
- A 国家権力は太政官と呼ばれる中央政府に集中させた。
B 形式的ながら、立法、行政、司法の三権分立制を取り入れていた。
C 旧幕府の藩主のなかから有力なものを選び議政官として重要事項を合議させた。
D 高級官吏は4年ごとに互選で交代させることになっていた。
- (3) 下線部②について、このために政府がとった事前の対策について簡潔に説明せよ。
- (4) 下線部③について、この条例の要点を説明した文として適切でないものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。
- A 課税の基準を不安定な収穫高から、定められた地価とした。
B 納めるものを収穫物ではなく貨幣とし、税率を地価の3%とした。
C 納税の責任は土地の所有者にあるとした。
D 地価は実際に売買される時の価格が基準となった。
- (5) 下線部④について、この出来事を何というか。4文字の用語で記せ。
- (6) 下線部⑤について、この作品として適切なものはどれか。次のA～Dから1つ選び、記号で記せ。



1

(1)	ア				イ				ウ			
	エ				オ				カ			
	キ				ク				ケ			
	コ				サ							
(2)			(3)			(4)			(5)			
(6)			(7)									

2

(1)	ア				イ				ウ			
	エ				オ				カ			
	キ				ク				ケ			
(2)			(3)			(4)	(i)			(ii)		
(5)			(6)									

3

(1)	ア				イ				ウ			
	エ				オ				カ			
	キ				ク							
(2)			(3)									
(4)			(5)			(6)						

1	(1)	ア	小野妹子		イ	新羅		ウ	菅原道真		
		エ	異国警固番役		オ	倭寇		カ	種子島		
		キ	バテレン追放令		ク	日本町		ケ	オランダ風説書		
		コ	異国船打払令		サ	日米和親条約					
	(2)	D		(3)	C		(4)	勘合貿易		(5)	A
(6)	D		(7)	E							

2	(1)	ア	戸籍		イ	口分田		ウ	初期荘園	
		エ	田堵		オ	不輸		カ	不入	
		キ	記録荘園券契所		ク	地頭		ケ	下地中分	

(2)	A	(3)	B	(4)	(i)	A	(ii)	莊官
(5)	B	(6)	本領安堵					

3	(1)	ア	五箇条の誓文		イ	版籍奉還		ウ	廃藩置県	
		エ	地券		オ	平民		カ	福沢諭吉	
		キ	明六社		ク	学制				
(2)	C		(3)	薩摩・長州・土佐の3藩から御親兵をつのり，軍事力をかためた。						
(4)	D		(5)	秩禄処分		(6)	B			